

# エッジ to クラウドのデータ統合による生産性改善

IIFES2024

シュナイダーエレクトリック  
インダストリアルオートメーション事業部

# AVEVA™ EdgeとAVEVA™ Insight

エッジコンピューティングのSCADAシステムとそのシステムを一元管理し可視化するクラウドソリューションのご紹介

- エッジコンピューティングでデータを間引き、必要なデータをクラウドへ
- OT系のデータソースと、IT/クラウド系のシステムとのつなぎをとシンプルかつ簡便に接続
- 設備単位だけでなく、製造ラインごとの生産効率の監視、OEE分析
- AIを使用した予知保全

これらを行うことで、エッジコンピューティングからクラウドコンピューティングへの統合を実現します

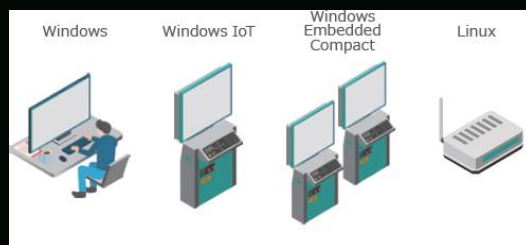
# AVEVA Edgeで出来ること

シンプルかつフレキシブルなエッジ用SCADA/HMI



## 250種類以上のデータソース

国内、海外問わずPLCや周辺機器との接続が可能。MQTTやOPC UAに標準対応しているためIT側/OT側と相互に接続が可能。



## 様々なOSで動作が可能

ランタイムは異なる4種類のOS用のライセンスがあり、WindowsだけでなくLinux OSでも動作可能です。

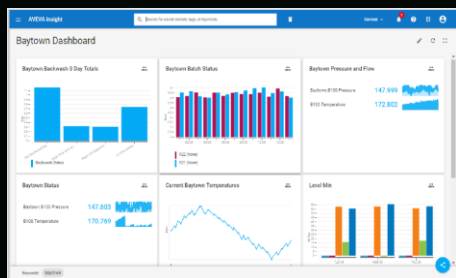


## AVEVA製品との親和性

AVEVA Insight、AVEVA Historianなど AVEVA製品と簡単に連携が可能です。

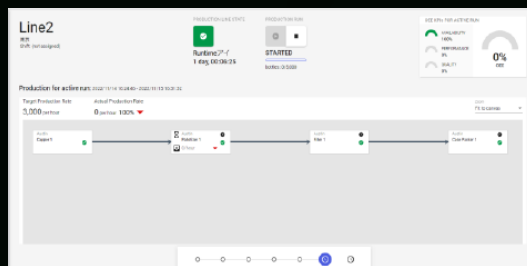
# AVEVA Insightで出来ること

AVEVA Edgeで収集したデータをクラウド上で一元管理



## 直感的でわかりやすいデータ表現

AVEVA Edgeで収集したデータをネイティブにクラウド上にあげることが可能。クラウド上で可視化、データ管理、さらに簡易的な予知保全をおこなうことができます。



## 稼働率監視、OEE分析機能

ソフトの設定だけで設備や生産の稼働効率監視が可能。上流から下流までのプロセスライン全体のOEE指標を確認できるため、ボトルネック工程を把握することができます。



## AVEVA Insight Analytics

AVEVA InsightのAIアルゴリズムにより、簡易的な予兆診断から機械学習を用いた高度な予知保全まで、多様なデータ分析が可能です。

Life Is On | **Schneider**  
Electric

[se.com](https://se.com)

